

文教大学藍蓼会 平成24年度 活動計画

文教大学との連携を推進し、母校の発展に寄与するとともに、本会の一層の充実・発展に向けて、平成24年度の事業を以下のように展開する。

1、卒業生原簿の整備と管理

大学と共同管理している卒業生原簿の整備をはかります。

2、支部活動の活性化の促進

- 1) 県支部代表者研修会を開催します。
- 2) 各県支部総会、研修会、新年会等へ講師を派遣します。
- 3) 支部運営費を支出します。
- 4) 県支部結成の推進をはかります。

3、会報「あいたで」の発行

藍蓼会と会員を結ぶ重要な役割である会報「あいたで」を年2回発行し、会員約3万名に発送します。内容は大学の現況、恩師や卒業生の動向を掲載し、「声・声・声」のコーナーを会員の要望にこたえ充実させます。

4、ホームページのリニューアル

同窓生相互の連携をよりいっそう充実させるためにリニューアルを行います。

5、財政基盤の確立

卒業生の終身会費未納者に会報発送時に納入を促します。

6、本部主催事業の開催

- 1) ご退職なされる教職員を囲む会を開催します。
永年、文教大学に奉職され、平成25年3月をもってご退職なされる教職員18名の皆様をお招きし、平成25年1月26日(土)、ホテルニューオータニ「舞の間」に於いて開催します。
- 2) ホームカミングデー(越谷校舎卒業生対象)を開催します。
平成24年10月13日(土)、越谷校舎に於いて大学との共催で開催します。
なお、平成25年度は、湘南校舎卒業生対象で開催を予定しています。
- 3) 東日本大震災災害ボランティア活動に参加する学生に補助金を支出します。

7、会員相互の交流の促進

- 1) 会員同士の親睦や研修活動を援助します。
会員が研修活動（会員が中心になっている研修会）や親睦会（クラス会・クラブOB、OG会）を行う場合に援助します。
- 2) 学園祭に参加します。

8、準会員の学生活動・生活の援助

- 1) 学生活動への援助を行います。
 - 【学生活動一般援助】
クラブ活動や行事（学園祭など）に援助します。
 - 【学生活動特別援助】
全国大会に出場するクラブ等に援助します。
- 2) 学生生活への援助を行います。
突発的な事由によって大学生活を維持することが困難な学生（準会員）に援助します。

9、文教大学学園校友会入会について

文教大学学園が設立に向け、準備を進めている「校友会」について、藍蓼会としての入会を検討します。